

事例 NO.26		
事業の種類	河川等	
環境配慮の概要	水質浄化，親水性護岸，河川生態系の保全，多自然型川づくり（水路・ワンド等を設置し親水性に配慮した水辺公園の整備）	
事業名	平成13年度直轄河川環境整備事業（芦田川水辺公園整備）	
事業主体	国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所	
実施場所	広島県福山市御幸町中津原（芦田川左岸）	
実施期間	平成14年10月～平成15年3月	
事業概要	全体事業費	約100百万円
	施工区間等	公園面積 約36,000m ² （約600m区間）
	事業の目的・経緯等	河道掘削により川の流れを引き込み，水との触れ合いで住民の水質浄化意識を高めることや子供たちに「見て，学んで，遊ぶ」場を提供し，水や動植物に対する環境意識の高揚を図ることを目的として河川環境整備を計画した。 その後，地域住民及び福山市より「水辺に近づくことができる公園として整備してほしい。」との要望及び提案を受け，設計を変更し，地域住民等の意見を取り入れた水辺公園として整備した。
環境配慮の内容	<p>工法等 高屋川河川浄化施設，河川広報室『見る見る館』と連携して，河川の歴史や水質などの環境学習や水辺に近づく親水空間として活用できる水辺公園を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園面積：約36,000m²（約600m区間） 約250mを掘削し，ワンド，水路を設置 砂利を敷き詰めて約500mの散策道を設置 植栽スペースを設置，岸辺に砂場を整備 <p>【構造】</p> <ul style="list-style-type: none"> ワンド（P.119参照） 石積み護岸（自然石），水深：50cm 導水路 幅：5～6m，水深：50cm 親水性護岸（10年前から整備） 傾斜護岸（階段式護岸，玉石護岸（自然石）の2種類） 	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園完成後，地元住民が河川敷や中州に花22,000本を植えた。植栽スペースの維持管理は，地元市民団体が実施しており，住民の触れ合いの場となっている。 整備された親水性護岸やワンドは，高屋川河川浄化施設，河川広報室『見る見る館』に近接しており，日常的に子供らの遊び場として利用されている。 	
留意点等		

(図面, 写真, 説明)



【航空写真】



【イメージ図】



【現況写真】

出典